

新型コロナウイルス禍と教育

－新たな学びのあり方を探る－



敬愛大学教育学部学部長

向山 行雄

司会 本日はお忙しい中、多くの方にご参加いただきまして誠にありがとうございます。本日は『新型コロナウイルス禍と教育－新たな学びのあり方を探る－』と題しまして、オンライン・シンポジウムを開会いたします。初めに趣旨説明といたしまして、本学教育学部長の向山行雄よりご説明申し上げます。

向山 ただ今ご紹介をいただきました、敬愛大学教育学部長、向山行雄でございます。まづもって、本シンポジウムを開催するにあたりまして大変ご多用の中、三幣貞夫様、小林雅之様、野澤則之様はじめパネリストの皆さまにはご参加賜りまして、本当にありがとうございます。あらためて感謝を申し上げます。

さて、コロナ禍になってそろそろ2年が経つわけであります。それぞれの学校教育の中で課題があったのかということは、色々と検証をされてきているわけであります。お手元に、小学校の状況を紹介させていただいてプリントをご用意しました。全国の小学校校長約2万名弱で全国連合小学校長会という組織を作り、毎年調査をかけております。対象の約4パーセントの校長先生方にアンケートを採りまして、その結果をまとめた一部をご紹介いたします。

まず一つ目は、約64パーセントの小学校校長は、行事をやるのかどうかについて非常に悩んだということでありました。日本の学校、とりわけ義務制の学校は行事学校－卒業式、運動会、学芸会、合唱コンクール－そういったような学校行事を適宜配置して、学校生活に変化と秩序をもたらしているわけであります。その開催が非常に難しかったという報告がありました。

二つ目は教育の内容であります。コロナ禍による休校中にどのような教育活動が行われ

| | | | |
|---|-------|-------------------------|------|
| (1) 各種学校行事実施上の課題 (64%の校長は行事実施に悩む) (回答 753 校) | | | |
| 実施の可否の判断が困難 | 482 | 授業時数確保のため行事時数の削減が必要 | 206 |
| 実施の見通しが立たない | 439 | 当該行事の目標達成が困難 | 133 |
| 実施のために内容を縮小 | 421 | キャンセル料の支払い | 96 |
| 実施しても3密回避が困難 | 313 | | |
| (2) 休業期間中の学力保障策 (学力保障策は紙媒体中心で、ICT 活用はごく少数) (回答 753 校) | | | |
| 課題(復習プリント)の作成・配布 | 696 | 家庭訪問や電話等での個別指導 | 131 |
| 課題(予習プリント)の作成・配布 | 452 | 休業後授業で活用するワークシート等を作成・活用 | 119 |
| 学習動画等の視聴 | 372 | 学習内容を動画配信 | 81 |
| 学校購入のドリル・問題集の活用 | 341 | オンラインでの授業を実施 | 40 |
| (3) スマホを巡る課題 勤務校の6年生に、次のような事例があったか(回答 469 校) | | | |
| 掲示板、ブログ、SNS等の送受信で中傷されたり脅されたりした | 143 | | |
| インターネット上に個人情報を含む可能性のある画像をアップされた | 65 | | |
| 掲示板、ブログ、SNS等で知り合った人に誘われたり呼び出されたりした | 38 | | |
| (4) あなたの学校の6年生に、次のような事例があったか | | | |
| 夜遅くまでインターネットを使用している | 351 | | |
| 他人にやめるように言われてもインターネットをやめられない | 168 | | |
| インターネットのことが気になり、イライラしたり不安になったりする | 108 | | |
| インターネットを使わないと勉強に集中できない | 62 | | |
| (5) 「ソーシャルディスタンス」確保の工夫 (回答 470 校) | | | |
| 集団の規模を縮小 | 76.5% | リモート授業を取り入れる | 8.1% |
| 分散する | 61.5% | 部屋を仕切る | 3.8% |
| 時間をずらす | 45.5% | 特に工夫していない | 6.4% |

スライド1

ていたか。ほとんどが、そちらに書いてありますように紙媒体でありました。調査によると、753 校中オンライを行った学校は 40 校にすぎませんでした。これは令和 2 年度の結果であり、現在は少しずつ改善されております。

加えて、三番、四番で示したのは、子どもの生活習慣の乱れが指摘されています。コロナ禍により、そういった子どもたちが大変多くなったということでもあります。長時間ゲームをやる、あるいは夜遅くまで起きてスマホをやっているというような調査結果がありました。

また、三密を避けて行う教育活動についても、学校の空間は非常に限られておりますから、大変苦勞をしたということも報告に表れております。これが全国の小学校長会の調査結果でありました。

その他の調査結果につきましても、例えば文科省の問題行動調査によると、過去最高の自殺者が出ております。あるいは、国の調査機関によれば、拒食症の子どもが 1.6 倍になったという結果が出ており、こういった結果も休校による影響であろうと思います。このようにさまざまな問題を、このコロナ禍によって問題提起をされたということでもあります。

実は私たちは、12 年前にも大きな感染症に遭遇しています。新型インフルエンザです。当時、私は東京の銀座の小学校長であり、全国の校長会の会長でもありました。メキシコで発生した新型インフルエンザが、初めは関西地方で流行し、東京中央区に約 2 カ月で伝わってきました。そして、私の学校でも感染が拡大して、13 名程度が感染しました。その後、7 カ月間程度で終息をしていきました。

その間、いろいろな教育活動の制限もあり、様々な工夫もしてきました。私たちは、この経験から教訓を実は学んだはずでしたが、東日本大震災を経て、いつしか危機管理は自

| | |
|---------|---|
| 2009年4月 | メキシコで新型インフルエンザ発生の報告 |
| 4月30日 | 校長として東京都中央区立泰明小学校『新型インフルエンザにかかわる学校閉鎖期間中の勤務』発出 |
| 5月1日 | 臨時全校朝会 校長講話として125年間に4回の感染症が発生した話 予防策を指導 全保護者に『教材備蓄用』の参考書(休校期間中の家庭教材) 800円程度を購入 |
| 5月9日 | 成田空港でカナダから帰国した高校生3名が感染 5月16日関西で我が国初の感染者 |
| 6月3日 | 東京都中央区として、初めての感染者 この頃、向山は全国連合小学校長会長として各都道府県校長会長へ対策案の通知 |
| 9月3日 | 泰明幼稚園で初の感染者 9月13日 泰明小学校で13名の感染者 移動教室中止 |
| 11月から | 教職員も罹患 その後、児童のワクチン接種開始 教職員も接種開始 |
| 12月から | 学校の教育活動はほぼ正常化 学級閉鎖中の欠時数は23時間程度 |
| 2011年3月 | 東日本大震災 その後、学校の危機管理は自然災害からの防災教育にシフト |
| 2012年 | 政府は新型インフルエンザ発生の際の危機管理対策を閣僚級で決定 |

スライド2

然防災等に移行していきました。新型インフルエンザの流行で得た教訓は、必ずしも学校あるいは行政で十分に生かしきれなかったのではないかと、というような問題意識を持っております。

そして現在、私たちは、この2年間からどのような教訓を引き出して次につなげていくか、という課題に直面しています。103年程前、スペイン風邪という大きな感染症が世界各国で流行しました。日本だけでも45万人が亡くなったという数字が残っております。103年前の人口は現在の約半分ですから、現在の人口の倍率でいけば約100万人程度が亡くなった、というのがスペイン風邪でありました。感染症は定期的に大きな爆発を起こします。私事ではありますが、私が小学校1年生のときはアジア風邪、高校3年生で香港風邪が爆発的に流行しました。12年前の校長時代に新型インフルエンザ、そして、新型コロナウイルスの流行と、私の70年程の人生で、既に4回の大きな感染症に見舞われているわけであります。

世界はグローバル化しており、かつてなら、世界のどこか一地域の風土病でしかすぎなかった感染症でさえ、瞬く間に世界各国に広まる可能性があります。新型コロナウイルスについては、新しい変異株が瞬く間に日本にも入ってきてしまいました。今後の教育を考えていく際に、これまで以上に感染症に対して私たちはどう立ち向かうのか、ということが私たちに大きな問題提起をしているのではないかと思います。本日は、それぞれの先生方のお立場からお話をいただきまして、本シンポジウムを通じて、私たちはコロナ禍から何を学び、そして、次に向けてどのようにしていけばよいのか、そういったことを考える一助にいただければと思います。話はまとまりませんが、趣旨説明に代えまして冒頭のごあいさつとさせていただきます。パネラーの皆さま、どうぞよろしく願いいたします。